

## 今月のことば

仏さまは

悪いことをしても

罰を当てない

悲しまれる

(小池秀章)

龍谷大学非常勤講師

こいけひであき  
小池秀章

ある時、中学一年生のあるクラスで、  
「今までに、そんなことをしたら、罰ばちが当たるよって、言われた経験のある人」

と聞くと、「ある！」と、ほとんどの生徒が手を挙げてくれました。今でも、「罰が当たる」ということを言うのだなあと思いつつも、「私は、親から、そんなことをしたら罰が当たるよって、言われたことは、一度もありません」

と言いました。すると、「へー」という顔をして感心してくれました。しかし、私が小さい頃から、悪いことをしなかつたわけではありません。どちらかというと、いたずらっ子で、悪いこともしました。けれど、そんな時、私の親は、

「そんなことをしたら、罰が当たるよ」

とは言いませんでした。その代わり、

「そんなことをしたら、仏さまが悲しまれるよ」

と言いました。

このような話を通して、仏さまのお心を、一緒に味わいました。仏さま（阿弥陀さま）は、私たちが悪いことをしても、決して罰を当てたりはされません。だからといって悪いことをしてもいいわけではありません。悪いことをすると、悲しまれるのです。

少しでも、仏さまを悲しませない生き方をしたいものです。

合掌